



## 2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ 上場取引所 東  
コード番号 2461 URL <https://www.fancs.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二宮 幸司  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員コーポレート本部長 (氏名) 吉永 敬 TEL 03-5766-3530  
半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 2025年9月29日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	3,644	7.0	1,064	50.7	1,047	34.1	693	△16.4
2024年12月期中間期	3,404	△9.6	706	△37.9	781	△32.0	830	37.7

(注) 包括利益 2025年12月期中間期 649百万円 (△26.1%) 2024年12月期中間期 879百万円 (35.4%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	10.47	10.47
2024年12月期中間期	12.53	12.53

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	22,950	17,452	75.8
2024年12月期	23,356	18,059	77.1

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 17,395百万円 2024年12月期 18,004百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2025年12月期	—	8.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	19.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,440	6.9	1,950	22.2	1,940	16.2	1,280	△9.8	19.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更については、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」に記載しております。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年12月期中間期	66,248,429株	2024年12月期	76,930,032株
2025年12月期中間期	0株	2024年12月期	10,681,603株
2025年12月期中間期	66,248,429株	2024年12月期中間期	66,248,429株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

## 1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費においては、物価上昇の影響を受けつつも、経済活動の正常化に伴い緩やかな回復基調にあります。力強さに欠ける面も見られます。通商政策などアメリカの政策動向や地政学的リスクの長期化による資源価格の高止まり、為替変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループが事業を展開するデジタルマーケティング領域におきましては、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の流れを背景に、インターネット広告市場は引き続き拡大基調にあります。

特に、成果報酬型広告であるアフィリエイト広告や、SNS等で影響力を持つ個人を活用するインフルエンサーマーケティングは、費用対効果の高さやターゲット顧客への訴求力の観点から、多くの企業で重要なマーケティング手法として活用されております。

また、当社グループは、2025年2月10日に、2025年度から2027年度の中期経営計画を発表し、顧客ネットワークや営業利益の拡大、ROE向上に向けて取り組みを進めております。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は3,644,224千円(前年同期比7.0%増)となりました。また、営業利益は1,064,518千円(前年同期比50.7%増)、経常利益は1,047,612千円(前年同期比34.1%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は693,815千円(前年同期比16.4%減)となりました。

なお、当中間連結会計期間より、従来「新規事業」としていた報告セグメントを「戦略事業」に名称変更をしております。

### ① CPAソリューション事業

CPAソリューション事業は、主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net」等を提供しております。当中間連結会計期間においては、A8.netの稼働広告主数は減少したものの成果報酬が増加したことや生産性向上への取り組みによりコストが低下したことで増収増益となりました。この結果、当中間連結会計期間の売上高は2,987,012千円(前年同期比2.5%増)、セグメント利益は2,011,639千円(前年同期比24.4%増)となりました。

### ② 戦略事業

戦略事業は、「ファンマーケティング」「インフルエンサーマーケティング」「LINEマーケティング」を中心に、新規事業の企画・開発投資を拡大してまいりました。当中間連結会計期間においては、2024年3月29日をもって広告配信を停止し事業撤退をした「nend」のリソースをデジタルマーケティングプロセス最適化支援サービス「N-INE」や前期買収した連結子会社「株式会社WAND」へとリソース転換を進め、コスト最適化を意識しながら事業の拡大に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は657,212千円(前年同期比34.3%増)、セグメント損失は330,276千円(前年同期はセグメント損失435,540千円)となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	2024年12月期中間期		2025年12月期中間期		2024年12月期	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
CPAソリューション事業	2,915,259	85.6	2,987,012	82.0	5,913,658	84.9
戦略事業	489,306	14.4	657,212	18.0	1,048,005	15.1
総売上高	3,404,566	100.0	3,644,224	100.0	6,961,663	100.0

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当中間連結会計期間末の利用広告主数（稼働広告主ID数）、参加メディア数（登録パートナーサイト数）は、下記のとおりであります。

サービス	区分	2025年12月期中間期末	2024年12月期末
「A8.net（エーハチネット）」	稼働広告主ID数	3,389	3,536
	登録パートナーサイト数	3,575,380	3,526,706

(注) 前連結会計年度末より稼働広告主の定義を見直し、中間期末時点の稼働広告主ID数から中間期最終月に稼働していた稼働広告主ID数に変更しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(総資産)

当社グループの当中間連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ406,656千円減少し、22,950,179千円となりました。主な要因としましては、投資有価証券が3,872,849千円（前連結会計年度末は1,140,546千円）と2,732,303千円増加した一方、現金及び預金が14,394,604千円（前連結会計年度末は16,917,898千円）と2,523,294千円減少したこと、売掛金が2,843,769千円（前連結会計年度末は3,121,756千円）と277,987千円減少したこと及び有価証券が199,963千円（前連結会計年度末は399,523千円）と199,560千円減少したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当中間連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ200,713千円増加し、5,497,913千円となりました。主な要因としましては、買掛金が4,215,451千円（前連結会計年度末は4,425,209千円）と209,758千円減少した一方、未払法人税等が414,095千円（前連結会計年度末は18,368千円）と395,727千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当中間連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ607,370千円減少し、17,452,265千円となりました。主な要因としましては、親会社株主に帰属する中間純利益を693,815千円計上した一方、配当金の支払いにより1,258,720千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年2月10日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2025年8月8日）に公表しました「第2四半期（中間期）業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,917,898	14,394,604
売掛金	3,121,756	2,843,769
有価証券	399,523	199,963
その他	358,350	215,771
貸倒引当金	△11,574	△7,281
流動資産合計	20,785,954	17,646,826
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	49,622	46,249
工具、器具及び備品 (純額)	3,889	32,565
有形固定資産合計	53,512	78,815
無形固定資産		
のれん	555,390	493,680
その他	461,296	505,043
無形固定資産合計	1,016,687	998,724
投資その他の資産		
投資有価証券	1,140,546	3,872,849
その他	361,306	354,213
貸倒引当金	△1,170	△1,250
投資その他の資産合計	1,500,682	4,225,812
固定資産合計	2,570,881	5,303,352
資産合計	23,356,835	22,950,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,425,209	4,215,451
未払法人税等	18,368	414,095
ポイント引当金	24,275	29,582
賞与引当金	4,345	34,315
その他	710,738	691,607
流動負債合計	5,182,938	5,385,051
固定負債		
その他	114,262	112,862
固定負債合計	114,262	112,862
負債合計	5,297,200	5,497,913
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,173,673	1,173,673
資本剰余金	278,373	278,373
利益剰余金	21,212,893	15,868,742
自己株式	△4,779,247	-
株主資本合計	17,885,693	17,320,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,807	74,945
その他の包括利益累計額合計	118,807	74,945
新株予約権	55,134	56,530
純資産合計	18,059,635	17,452,265
負債純資産合計	23,356,835	22,950,179

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,404,566	3,644,224
売上原価	587,335	385,273
売上総利益	2,817,230	3,258,951
販売費及び一般管理費	2,110,993	2,194,432
営業利益	706,237	1,064,518
営業外収益		
受取利息	4,109	17,402
受取配当金	2,400	1,750
為替差益	56,401	-
投資事業組合運用益	-	3,161
債務免除益	27,042	2,418
その他	7,476	4,850
営業外収益合計	97,430	29,583
営業外費用		
投資事業組合運用損	22,260	-
為替差損	-	46,453
その他	0	36
営業外費用合計	22,260	46,489
経常利益	781,407	1,047,612
特別利益		
事業譲渡益	-	3,000
新株予約権戻入益	32,067	-
その他	-	19,454
特別利益合計	32,067	22,454
特別損失		
固定資産除却損	19,412	-
投資有価証券評価損	-	9,994
特別損失合計	19,412	9,994
税金等調整前中間純利益	794,061	1,060,072
法人税、住民税及び事業税	117,612	392,269
法人税等調整額	△153,635	△26,013
法人税等合計	△36,023	366,256
中間純利益	830,084	693,815
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	830,084	693,815



## (中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	830,084	693,815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,727	△43,861
その他の包括利益合計	49,727	△43,861
中間包括利益	879,812	649,953
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	879,812	649,953
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当中間連結会計期間の期首から適用しています。これによる、中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自2024年1月1日 至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益計算書計上額 (注) 2
	CPAソリューション事業	戦略事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益 (注) 4	2,915,259	489,306	3,404,566	—	3,404,566
外部顧客への売上高	2,915,259	489,306	3,404,566	—	3,404,566
セグメント間の内部売上高又は振替高	120,977	14,619	135,596	△135,596	—
計	3,036,236	503,925	3,540,162	△135,596	3,404,566
セグメント利益又は損失 (△)	1,617,660	△435,540	1,182,120	△475,882	706,237

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産および負債は、最高意思決定機関が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに配分していないため記載は省略しております。

4. 顧客との契約から生じる収益以外の収益はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当中間連結会計期間において、株式会社WANDを子会社化したことに伴い、「戦略事業」においてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は617,100千円であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間 (自2025年1月1日 至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益計算書計上額 (注) 2
	CPAソリューション事業	戦略事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益 (注) 4	2,987,012	657,212	3,644,224	—	3,644,224
外部顧客への売上高	2,987,012	657,212	3,644,224	—	3,644,224
セグメント間の内部売上高又は振替高	88,286	42,795	131,081	△131,081	—
計	3,075,298	700,007	3,775,306	△131,081	3,644,224
セグメント利益又は損失 (△)	2,011,639	△330,276	1,681,362	△616,843	1,064,518

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産および負債は、最高意思決定機関が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに分配していないため記載は省略しております。
4. 顧客との契約から生じる収益以外の収益はありません。
5. 当中間連結会計期間より、従来「新規事業」としていた報告セグメントを「戦略事業」に名称変更をいたしました。当該変更は報告セグメントの名称のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント名称で記載しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2025年2月21日開催の取締役会決議に基づき、2025年3月14日付で自己株式10,681,603株を消却いたしました。この結果、当中間連結会計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ4,779,247千円減少し、中間連結会計期間末において利益剰余金が15,868,742千円、自己株式が一千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。